

2025年度 入学試験要項

宇都宮短期大学

音 楽 科
人間福祉学科
食物栄養学科



音 楽 科

総合型選抜

学校推薦型・特待生選抜(I期・II期)

一般・特待生選抜(I期・II期)

《 目 次 》

1. アドミッション・ポリシー
2. 入学者選抜の基本方針
3. 募集人員
4. 修業年限
5. 取得できる資格等
6. 受験資格
7. 入学検定料
8. 提出書類等
9. 出願期間・試験日程
10. 出願先
11. 試験会場および試験当日の注意等
12. 学校納入金等
13. 入学者選考・課題および入学手続
 - (1) 総合型選抜
 - (2) 学校推薦型・特待生選抜
 - (3) 一般・特待生選抜
14. 入学者選考課題の解説

1 アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

高等教育に備える基礎学力を身につけ、多様な個性、能力・特性を有し、学修意欲が旺盛で、音楽を通して自己実現、自己表現、社会貢献を志すことへの明確な進路意識を持った学生を幅広く受け入れる。このため、次の点を重視する。

1. 音楽の基礎的奏法を身につけている人
2. 基本的な表現能力をもつ人
3. 音楽の幅広いジャンルの表現や活動に強い関心と意欲をもつ人

2 入学者選抜の基本方針

本学アドミッションポリシーに基づき、「学力の三要素」を多面的・総合的に評価します。
各入試区分における評価方法は以下の通りです。

総合型選抜

入試相談の状況を踏まえ、面接（特技・資格・学習意欲・音楽の学習歴・音楽的要素及び練習している曲の進捗状況等の把握）と調査書、活動報告・学修計画書及び小論文等により「学力の三要素（①知識・技能②思考力・判断力・表現力③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）」を本学アドミッションポリシーに基づいて選考します。

学校推薦型・特待生選抜

a.主科実技（音楽療法士専攻コースは除く） b.副科ピアノ（ピアノ演奏、ピアノ、ピアノ教養、ピアノ応用、音楽療法士、邦楽、吹奏楽・アンサンブルの各専攻コースは除く） c.面接（口頭試問含む）等により「学力の三要素（①知識・技能②思考力・判断力・表現力③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）」を本学アドミッションポリシーに基づいて選考します。

一般・特待生選抜

a.主科実技（音楽療法士専攻コースで一般選抜の方は行いません。） b.副科ピアノ（ピアノ演奏、ピアノ、ピアノ教養、ピアノ応用、音楽療法士、邦楽、吹奏楽・アンサンブルの各専攻コースは除く。ただし、邦楽専攻コースおよび吹奏楽・アンサンブル専攻コースで特待生選抜の方は行います。） c.面接 d.楽典（ピアノ教養、音楽療法士、邦楽、吹奏楽・アンサンブルの各専攻コースで一般選抜の方は行いません。） e.ソルフェージュ（ピアノ教養、音楽療法士、邦楽、吹奏楽・アンサンブルの各専攻コースで一般選抜の方は行いません。）等により「学力の三要素（①知識・技能②思考力・判断力・表現力③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）」を本学アドミッションポリシーに基づいて選考します。

※入学試験の受験時に特別な配慮を希望される方へ

病気や障がい等のために、入学試験の受験時に特別な配慮を希望される方は、本学ホームページに掲載されている「出願・修学相談申請書」を申請期限までに入試係宛てに送付してください。出願前に受験時の特別な配慮と、必要に応じて入学後の具体的な支援体制についても面談を行い、ご説明します。

なお、出願前に申請書の提出が無かった場合、または出願手続き後に申請書の提出があった場合は、ご希望に添えないこともあります。必ず事前に相談してください。

3 募集人員

募集人員 30名

専攻コース	入試区分	募集人員	専願・併願の別
■ピアノ演奏 ■ピアノ ■ピアノ教養 ■ピアノ応用 ■声楽 ■弦楽器(バイオリン・チェロ・コントラバス) ■管楽器(フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット・ホルン・トランペット・トロンボーン・サクソフォン・ユーフォニアム・チューバ) ■打楽器 ■電子オルガン ■音楽療法士(音楽療法士2種の称号を取得することができます) ■邦楽(箏・三絃・尺八) ■吹奏楽・アンサンブル	総合型選抜	10名	専願
	学校推薦型・特待生選抜(I期)	10名	専願・併願
	学校推薦型・特待生選抜(II期)	5名	専願・併願
	一般・特待生選抜(I期)	3名	専願・併願
	一般・特待生選抜(II期)	2名	専願・併願

4 修業年限

2年

なお、本学音楽科卒業後さらに1年または2年、音楽実技の能力を伸ばすため、本学に残って研究する事ができます。

5 取得できる資格等

教職に関する科目を履修し、所定の単位を習得した方には、次の教員免許状が授与されます。

中学校教諭二種免許状(音楽)

(教育職員免許法附則第3項の規定により、小学校の音楽専科教諭になることができます。)

6 受験資格

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した方(2025年3月卒業見込の方を含む。)
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した方(2025年3月修了見込の方を含む。)
- (3) 文部科学大臣により高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方
- (4) 大学・短期大学等既卒者の方

7 入学検定料

各試験とも 30,000円

Web出願の流れに沿って本人情報等の入力、入学検定料の支払いを済ませてください。

※コンビニエンスストア、郵便局・銀行ATM(ペイジー)、ネットバンキング、クレジットカード等から、お支払い方法の選択をしていただきます。

(備考)入学検定料は、総合型選抜および学校推薦型・特待生選抜等に合格し、入学手続きが完了した方が「学校推薦型・特待生選抜」または「一般・特待生選抜」を受験する場合は、半額の15,000円となります。
所定の手順に従って手続きをしていただきますので、出願希望の方は入試事務局までお問い合わせください。

8 提出書類等

※2025年度入学試験ガイド(インターネット出願のご案内) 参照

1. 下記に掲げる出願書類に必要事項をもれなく記入し、レターパックライト(青)で出願期間内に必着するよう郵送してください。(コンビニエンスストアや郵便局で購入できます。)

※Web志願票、写真票とともに宛名シートが印刷されますので、それを使用してください。

2. Web志願票には、専攻コースの第2志望、第3志望があれば、それも入力してください。この場合、第2志望以下の入学検定料は不要です。

3. 志願者で、特別な配慮を希望される方は、申請期限までに本学入試事務局に「出願・修学相談申請書」を送付してください(本学HPよりダウンロード、印刷し、必要事項等を記入する)。

4. 提出書類

Web出願の流れに沿って本人情報等の入力、入学検定料の支払いを済ませたあと、登録内容を確認し、Web志願票等を印刷してください。

①Web志願票

②写真票

③受験曲届(本学HPより「受験曲届」をダウンロード、印刷し必要事項を記入する。)

④活動報告・学修計画書(本学HPより「活動報告・学修計画書」をダウンロード、印刷し必要事項を記入する。)

※すべての入学試験において提出

⑤小論文〔提出課題※「総合型選抜」のみ〕

⑥推薦書(学校推薦型・特待生選抜の場合は、本学HPより「推薦書」をダウンロード、印刷し必要事項を記入する。)

⑦調査書(出身高等学校長が作成し、厳封したもの。)

・高等学校卒業程度認定試験合格者および合格見込者または大学入学資格検定合格者は次の書類を提出してください。

A.合格証明書

B.合格成績証明書または合格見込成績証明書

C.高等学校で修得した科目のある場合は高等学校の調査書

・大学・短期大学等既卒の方は、最終学歴の卒業証明書

※卒業後の年数経過により「調査書」の発行ができない場合は、代わりに「卒業証明書」

⑧伴奏用楽譜(伴奏を必要とする方)

5. 受験票の印刷

本学から提出書類の受領確認メールが届きます。

その後、印刷して試験当日に持参してください。

9 出願期間・試験日程

入 試 区 分	試 験 日	出 願 期 間	合 格 発 表	手 続 期 間
総合型選抜 [専願]	① 10月12日(土) ② 11月30日(土) ③ 12月21日(土) ④ 2月3日(月)	※出願期間 9月13日(金) ～1月16日(木)	※『入試相談』等の時期により、出願期間、 試験日等の日程については異なりますので、 直接本人に連絡します。 ※合格発表は試験日の1週間後 ※入学手続期間は、合格通知発送の日から 概ね2週間	
学校推薦型・特待生選抜 (Ⅰ期) [専願・併願可]	11月30日(土)	11月1日(金) ～11月15日(金)	12月9日(月)	12月10日(火) ～12月16日(月)
学校推薦型・特待生選抜 (Ⅱ期) [専願・併願可]	12月21日(土)	12月6日(金) ～12月13日(金)	12月26日(木)	1月6日(月) ～1月16日(木)
一般・特待生選抜 (Ⅰ期) [専願・併願可]	2月3日(月)	1月6日(月) ～1月16日(木)	2月8日(土)	2月10日(月) ～2月14日(金)
一般・特待生選抜 (Ⅱ期) [専願・併願可]	2月28日(金)	2月10日(月) ～2月13日(木)	3月6日(木)	3月7日(金) ～3月12日(水) ※特別延納 ～3月21日(金)

10 出願先

〒321-0346 栃木県宇都宮市下荒針町長坂3829 宇都宮短期大学音楽科入試係
 TEL (028) 648-2331(代)・☎0120-73-8686
 FAX (028) 648-9870

11 試験会場および試験当日の注意等

〈試験会場〉音楽科の入学試験はすべて長坂キャンパスにて行います。
宇都宮市下荒針町長坂3829

- (1) 当日は事務局窓口で受付をし、全員受験生控室に集合してください。
- (2) 試験当日は受験票、筆記用具等を持参してください。
- (3) 試験時間割表により、その日の試験の終わった方は自由にお帰りください。
- (4) 伴奏を必要とする方は、伴奏用楽譜をWeb志願票と併せて提出することになっています。伴奏用楽譜を提出しない場合は、試験時に伴奏者をつけられませんのでご注意ください。
- (5) 試験時間割表その他試験当日の詳細については、追ってご連絡します。

入学試験当日、電車の遅れや混乱が生じた場合、本学では以下のような対応を準備しております。
試験日まで安心して受験勉強にお励みください。

1. 電車等の遅れが生じた場合は、
状況に応じて一部または全体の試験時間を遅らせて試験を実施します。
(実技試験等については、個別対応をすることもあります。)
2. 大きな地震などで、ほぼ全ての電車が止まり、動き出す見込みがたたないような場合は、
入学試験を全て中止し、後日に延期して実施します。

交通機関の大幅な遅れなど特別の状況により変更がやむを得ない場合は、
ホームページにてお知らせ致します。

あわせて、まずは必ず本学のホームページで対応を確認し、**入試係までお電話ください。**
【028-648-2331】

入試欠席時の振替え対応について

学校感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）への罹患や自然災害等により試験を欠席した場合、受験生の受験機会を確保するため、本学では追加の入学検定料を徴収せずに、別日程への受験の振替を可能とします。

【振替措置の対象となる入学試験】

一般・特待生選抜（Ⅱ期）を除くすべての入試

【手続き方法】

- ① 欠席する試験当日の試験開始時間までに、入試課（TEL.028-648-2331）に電話で欠席連絡をしてください。欠席連絡がない場合は、振替措置の対象にはなりません。
- ② 以下の該当する書類を後日郵送してください。
 - 学校感染症の罹患による欠席の場合は、医師の診断書の提出が必要。
 - 自然災害等による欠席の場合は、どのような状況で欠席になったのか書面に記載して提出することが必要（書式自由）。

12 学校納入金等

(1) 学校納入金

項 目	1 年 次		2 年 次	
	前 期	後 期	前 期	後 期
入 学 金 (入学時のみ)	¥ 300,000			
授 業 料	¥ 380,000	¥ 380,000	¥ 380,000	¥ 380,000
施設設備費	¥ 315,000	¥ 315,000	¥ 315,000	¥ 315,000
小 計	¥ 995,000 (入学時納入金)	¥ 695,000	¥ 695,000	¥ 695,000
備 考	※上記、学校納入金以外に教職課程受講希望有無による受講料や学生保険加入代金等の代理徴収金もありますが、詳細につきましては合格発表（Web出願システム上で発表）後に「入学手続きについて」等を送付しますので、ご確認ください。			

(2) 奨学金制度

日本学生支援機構奨学金は、第1種奨学金では、月額自宅通学53,000円、自宅外通学60,000円（2024年度実績。なお、上記金額を上限とし、貸与金額が選択できます。）の貸与と、第2種奨学金（有利子、貸与金額が選択できます。）があり、卒業後半年経過してから毎年一定の金額を、最長20年以内の年賦で返還することとなっています。このほかに、各種の奨学金制度があります。

〔 本学独自奨学金制度（入学後） 〕

奨学金制度	給付額	奨学金区分
ダイヤモンド 奨学金制度	授業料全額給付	1年次に単位取得した科目を総合して、成績優秀な学生に対して、 2年次の授業料を全額もしくは半額給付します。
	授業料半額給付	

奨学金制度	給付額	奨学金区分
知 識 力 奨学金制度	受験料支給	在学中に特定の資格取得を目指す場合には、そのための検定試験・資格試験に係る受験料を奨学金として支給します。 ●主な資格試験 ・ヤマハ音楽能力検定グレード試験（3～5級） ・カワイピアノグレードテスト（4～5級） ・カワイ音楽教育グレードテスト（4～5級）

奨学金制度	給付額	奨学金区分	選考基準
一 人 暮 ら し スタートアップ 支援金支給(1年)	月額1万円	一人暮らし スタートアップ 支援金制度	栃木県外からの入学者で、自宅から本学まで通学時間が2時間以上かかり、宇都宮市内に一人暮らしをする学生であること

13 入学者選考・課題および入学手続

総合型選抜

◆総合型選抜について

★合格した場合は、本学へ入学する方（専願）とします。

★特技・資格・学習意欲・コンクール、部活動での実績等を“面接・相談・クリニック”をとおして多面的・総合的に判断します。

★どなたでも、申し込むことができます。

★音楽科「総合型選抜入試相談申込書」を提出したり、相談を受けたりすることは無料です。

◆入試相談の申し込み

1) 本学HPの総合型選抜入試相談申込みフォームから入力、送信
または

2) 本学HPより音楽科「総合型選抜入試相談申込書」をダウンロード、印刷して必要事項記入後、FAX
または郵送（直接持参可）

上記申込を受けて、入試相談を行います。相談日時は、本学から連絡します。

※どんなことでもよいので、自分の長所、特技、今まで学習してきたこと、将来のこと等をお書きください。

本学の教員が、進路・学科・実技等の相談に応じます。

◆入試相談

はじめに15分程度の個人面談を行います。本学を志望する理由、学習歴（これまで音楽をどのように学んできたか）、音楽歴（コンクール入賞等）、資格（ヤマハやカワイ等のグレード試験等）、将来の展望などを自己アピールしてください。次に実技ですが、現在練習している楽曲を聴かせてください。（曲目は任意、一部分でも良い。）演奏技術の完成度よりも、潜在能力、将来性を総合的に観ます。

※入試相談の際、場合によっては、実技や勉強（楽典・ソルフェージュ等）のアドバイスをを行い、その進捗状況を確認するために、何度か来校していただくこともあります。

※事前に「活動報告・学修計画書」をダウンロード、印刷し必要事項を記入したものを、入試相談当日に持参してください。

◆出願のご連絡

出願期間、選考の日時等のご連絡をします。

※出願期間：2024年9月13日（金）～2025年1月16日（木）

（入試相談等の時期により、出願期間等の日時は異なります。）

◆選考

①小論文（提出課題）

②面接

入試相談の状況を踏まえ、面接（特技・資格・学習意欲・音楽の学習歴・音楽的素養及び練習している曲の進捗状況等の把握）と調査書、活動報告・学修計画書及び小論文等により「学力の三要素（①知識・技能②思考力・判断力・表現力③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）」を本学アドミッションポリシーに基づいて選考します。

※面接日時は、出願された方に直接ご連絡します。

※面接の中で入試相談の際に聴かせていただいた曲（別の曲でも可）を聴かせていただきます。

※小論文のテーマ等は、入試相談後にお知らせします。

◆合 格

選考の結果は、試験日の1週間後にご連絡します。

※入学手続等については合格発表（Web出願システム上で発表）後に「入学手続きについて」等を送付しますのでご確認ください。

期限までに入学時納入金を納入して、入学許可書の交付を受けてください。

◆入学時納入金

入学金(入学時のみ)	300,000円	合 計 995,000円
授業料(1年次前期分)	380,000円	
施設設備費(1年次前期分)	315,000円	

(注) 後期分の授業料および施設設備費は、10月に納入してください。

(備考) 上記の入学手続をした方が2025年3月31日までに入学を辞退した場合には、申し出により入学金を除いた入学時納入金を返還します。

◆入学への準備

合格者に対して、「事前学習のご連絡」をいたします。入学までに少しでも学習効果をあげるため、各専攻コース別に学習課題をご案内します。

学校推薦型・特待生選抜

◆推薦基準

- ・高等学校を2024年3月卒業、あるいは2025年3月卒業見込みの方
- ・高等学校の全体の学習成績の状況「3.3」以上の方
- ・人物、学業ともに音楽を専攻するにふさわしい方（「学力の三要素（①知識・技能②思考力・判断力・表現力③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）」を備えた方※所定用紙あり）

なお、下記に該当する場合は、その限りではありません。

①高等学校長の推薦書（様式任意）を提出する場合

②音楽コンクール等の入賞歴（様式任意）を提出する場合

※原則として個人受賞に限る

③音楽系企業が実施しているグレード試験合格証（コピー）等を提出する場合

※ヤマハ音楽能力検定演奏グレード5級以上、または指導グレード5級以上

※カワイグレードテスト6級以上 等

④特待生制度…「学校推薦型・特待生選抜」合格者で、音楽実技および学力がとくに優秀な方は、特待生として、授業料全額給付、半額給付または入学金給付となることができます。（第2年次は第1年次の成績により決定します。）

※一般生合格もあります。

◆出願期間

I期 2024年11月 1日（金）～11月15日（金）＜提出書類必着＞

II期 2024年12月 6日（金）～12月13日（金）＜提出書類必着＞

※Web出願は最終日の正午12:00まで

◆試験日時

I期 2024年11月30日（土） 13:00～（諸連絡・自由練習）、14:00～（実技試験・面接）

II期 2024年12月21日（土） 13:00～（諸連絡・自由練習）、14:00～（実技試験・面接）

◆合格発表

I期 2024年12月 9日（月）

II期 2024年12月26日（木）

※Webシステムのマイページで午前9:00以降に発表します。別途、高等学校長宛に合否結果通知を郵送します。

◆入学手続

I期 2024年12月10日（火）～12月16日（月）

II期 2025年 1月 6日（月）～ 1月16日（木）

期限までに入学時納入金を納入して、入学許可書の交付を受けてください。ただし、他大学併願者は、入学申込金（入学金の一部として150,000円）を入学手続期間中に納入してください。入学手続に関する詳細は合格発表（Web出願システム上で発表）後に「入学手続きについて」等を送付しますのでご確認ください。

◆入学時納入金

入学金（入学時のみ）	300,000円	合 計 995,000円
授業料（1年次前期分）	380,000円	
施設設備費（1年次前期分）	315,000円	

（注）後期分の授業料および施設設備費は、10月に納入してください。

（備考）1. 特待生合格の場合は、成績によって上記授業料が全額給付、半額給付または入学金給付となります。（第2年次は第1年次の成績により決定します。）

2. 上記の入学手続をした方が2025年3月31日までに入学を辞退した場合には、申し出により入学金を除いた入学時納入金を返還します。

◆試験科目

①主科実技（音楽療法士専攻コースは除く）

②副科ピアノ（ピアノ演奏、ピアノ、ピアノ教養、ピアノ応用、音楽療法士、邦楽、吹奏楽・アンサンブルの各専攻コースは除く）

③面接（口頭試問含む）

◆選考課題（学校推薦型・特待生選抜） ※入学者選考課題の解説を参照してください。

専攻コース	主科実技課題曲		副科ピアノ課題	面接
ピアノ演奏	(1) 練習曲 ツェルニー50番練習曲、ショパンの練習曲、 またはそれと同程度の練習曲から任意の1曲 (2) 自由曲 任意の1曲			個人面接 (口頭試問含む)
ピアノ	(1) 練習曲 任意の1曲 (2) 自由曲 任意の1曲			
ピアノ教養	自由曲 任意の1曲			
ピアノ応用	(1) ピアノ 自由曲 任意の1曲 (2) 電子オルガン 自由曲 任意の1曲 (3) 即興演奏 (ピアノまたは電子オルガン)			
声楽	(1) コンコーネ50番のなかから任意の1曲 (母音「ア」で歌うこと。) (2) 任意の歌曲またはアリア1曲 (伴奏を必要とする場合は、 伴奏用楽譜を提出のこと。)	ソナチネ程度以上の 任意の1曲		
弦楽器	(1) 練習曲 任意の1曲 (2) 自由曲 任意の1曲 (伴奏を必要とする場合は、 伴奏用楽譜を提出のこと。)			
管楽器	自由曲 任意の1曲 (伴奏を必要とする場合は、 伴奏用楽譜を提出のこと。)			
打楽器	自由曲 任意の1曲 (伴奏を必要とする場合は、 伴奏用楽譜を提出のこと。)			
電子オルガン	(1) 自由曲 任意の1曲 (2) 即興演奏 16～24小節程度のコードネーム付き メロディーを2～3コーラスの範囲で演奏する。			
音楽療法士	面接 (個人面接、口頭試問含む) ※面接のなかで現在練習している楽曲を聴かせていただきます。			
邦楽	自由曲 任意の1曲			個人面接 (口頭試問含む)
吹奏楽・アンサンブル	自由曲 任意の1曲 (管楽器または打楽器) (伴奏を必要とする場合は、伴奏用楽譜を提出のこと。)			

一般・特待生選抜

◎特待生制度…「一般・特待生選抜」合格者で、音楽実技および学力がとくに優秀な方は、特待生として、授業料全額給付、半額給付または入学金給付となることがあります。（第2年次は第1年次の成績により決定します。）

※一般生合格もあります。

◆出願期間

I 期 2025年1月 6日（月）～1月16日（木）＜提出書類必着＞

II 期 2025年2月10日（月）～2月13日（木）＜提出書類必着＞

※Web出願は最終日の正午12:00まで

◆試験日時

I 期 2025年2月 3日（月） 9:00～（諸連絡）、9:30～（楽典）、10:10～（視唱）

10:40～（自由練習）、11:30～（実技試験・面接）

II 期 2025年2月28日（金） 9:00～（諸連絡）、9:30～（楽典）、10:10～（視唱）

10:40～（自由練習）、11:30～（実技試験・面接）

◆合格発表

I 期 2025年2月 8日（土）

II 期 2025年3月 6日（木）

※Webシステムのマイページで午前9:00以降に発表します。別途、高等学校長宛に合否結果通知を郵送します。

◆入学手続

I 期 2025年2月10日（月）～2月14日（金）

II 期 2025年3月 7日（金）～3月12日（水）

期限までに入学時納入金を納入して、入学許可書の交付を受けてください。ただし、他大学併願者（I期のみ）は、入学申込金（入学金の一部として150,000円）を入学手続期間中に納入してください。入学手続に関する詳細は、合格発表（Web出願システム上で発表）後に「入学手続きについて」等を送付しますのでご確認ください。

◎II期選抜における「入学時納入金特別延納制度」

II期選抜合格者で他大学併願者については、「入学時納入金特別延納願」を提出した場合に限り、入学手続期間を3月21日（金）まで延長いたします。

希望される方は、出願時に音楽科事務局へ申し出てください。。

◆入学時納入金

入学金（入学時のみ）	300,000円	合 計 995,000円
授業料（1年次前期分）	380,000円	
施設設備費（1年次前期分）	315,000円	

（注）後期分の授業料および施設設備費は、10月に納入してください。

（備考）1. 特待生合格の場合は、成績によって上記授業料が全額給付、半額給付または入学金給付となります。（第2年次は第1年次の成績により決定します。）

2. 上記の入学手続をした方が2025年3月31日までに入学を辞退した場合には、申し出により入学金を除いた入学時納入金を返還します。

◆試験科目

①主科実技（音楽療法士専攻コースで一般選抜の方は行いません。）

②副科ピアノ（ピアノ演奏、ピアノ、ピアノ教養、ピアノ応用、音楽療法士、邦楽、吹奏楽・アンサンブルの各専攻コースは除く。ただし、邦楽専攻コースおよび吹奏楽・アンサンブル専攻コースで特待生選抜の方は行います。）

③面接

④楽典（ピアノ教養、音楽療法士、邦楽、吹奏楽・アンサンブルの各専攻コースで一般選抜の方は行いません。）

⑤ソルフェージュ（ピアノ教養、音楽療法士、邦楽、吹奏楽・アンサンブルの各専攻コースで一般選抜の方は行いません。）

◆選考課題（一般・特待生選抜）

※入学者選考課題の解説を参照してください。

専 攻 コ ー ス	主 科 実 技 課 題 曲		副科ピアノ課題	面 接	楽 典	ソルフェージュ
ピ ア ノ 演 奏	(1) 練習曲 ツェルニー50番練習曲、ショパンの練習曲、 またはそれと同程度の練習曲から任意の1曲 (2) 自由曲 任意の1曲			個人面接	筆記試験	視 唱
ピ ア ノ	(1) 練習曲 任意の1曲 (2) 自由曲 任意の1曲					
ピ ア ノ 教 養	一 般	自由曲 任意の1曲				
	特 待 生	自由曲 任意の1曲 ※特待生受験を希望する場合は、楽典・ソルフェージュの試験も行います。			※ 筆記試験	※視 唱
ピ ア ノ 応 用	(1) ピアノ 自由曲 任意の1曲 (2) 電子オルガン 自由曲 任意の1曲 (3) 即興演奏(ピアノまたは電子オルガン)				筆記試験	視 唱
声 楽	(1) コンコーネ50番のなかから任意 の1曲(母音「ア」で歌うこと。) (2) 任意の歌曲またはアリア1曲 (伴奏を必要とする場合は、) (伴奏用楽譜を提出のこと。)		ソナチネ程度 以上の任意の1曲			
	弦 楽 器	(1) 練習曲 任意の1曲 (2) 自由曲 任意の1曲 (伴奏を必要とする場合は、) (伴奏用楽譜を提出のこと。)				
管 楽 器	自由曲 任意の1曲 (伴奏を必要とする場合は、) (伴奏用楽譜を提出のこと。)					
打 楽 器	自由曲 任意の1曲 (伴奏を必要とする場合は、) (伴奏用楽譜を提出のこと。)					
電子オルガン	(1) 自由曲 任意の1曲 (2) 即興演奏 16～24小節程度の コードネーム付きメロディーを2 ～3コーラスの範囲で演奏する。					
音 楽 療 法 士	一 般	面接(個人面接、口頭試問含む) ※面接のなかで現在練習している楽曲を聴かせていただきます。				
	特 待 生	※「一般・特待生選抜」で、特待生受験を希望する場合は、 ※実技試験(ピアノでの弾き歌いおよび選択楽器または声楽に よる演奏) および楽典・ソルフェージュの試験も行います。 ※実技試験の詳細は入学者選考課題の解説にあります。			個人面接	※ 筆記試験
邦 楽	一 般	自由曲 任意の1曲		個人面接		
	特 待 生	自由曲 任意の1曲 ※特待生受験を希望する場合は、 副科ピアノ・楽典・ソルフェージュ の試験も行います。	※ ソナチネ程度以上の 任意の1曲		※ 筆記試験	※視 唱
吹奏楽・アンサンブル	一 般	自由曲 任意の1曲(管楽器または打楽器) (伴奏を必要とする場合は、) (伴奏用楽譜を提出のこと。)		個人面接		
	特 待 生	自由曲 任意の1曲(管楽器または打楽器) ※特待生受験を希望する場合は、 副科ピアノ・楽典・ソルフェージュ の試験も行います。	※ ソナチネ程度以上の 任意の1曲		※ 筆記試験	※視 唱

14 入学者選考課題の解説

(1) 実技課題（各専攻コース別および副科ピアノ）

ピアノ演奏

主科実技課題曲	(1) 練習曲 ツェルニー50番練習曲、ショパンの練習曲、 またはそれと同程度の練習曲から任意の1曲 (2) 自由曲 任意の1曲
---------	--

ピアニストには、高度なテクニックだけでなく強い精神力と豊かな感性、そして個性が求められます。ピアノという楽器の特性とその作品の持ち味を十分に生かせる能力を養いましょう。各練習曲集よりそれぞれの目的や意義を理解して選び、多彩な表現力を磨いてください。一方、自由曲では自分の力を十分に発揮できるものを選ぶことも能力の一つです。演奏家を目指す自覚をしっかりと持って受験してください。

ピアノ

主科実技課題曲	(1) 練習曲 任意の1曲 (2) 自由曲 任意の1曲
---------	--------------------------------

ピアノ専攻コースでは、将来よい演奏や指導ができるように、音楽的感性を育むとともに、それを伝える技術を学びます。音楽の3要素（メロディー、リズム、ハーモニー）を再確認して、今補うべき課題は何か良く考えた上で練習曲を選びましょう。ピアノの奏法は全身が関わります。頭の上から足の先まで、また腕の重みが指先に掛ること等をよく意識して弾きましょう。自由曲は任意ですが、入学後本格的に学ぶためのスタート曲と捉えて受験曲を決めてください。

ピアノ教養

主科実技課題曲	自由曲 任意の1曲 ※「一般・特待生選抜」で特待生受験を希望する場合は、楽典・ソルフェージュの試験も行います。
---------	--

ピアノ教養専攻コースは、ピアノを通して教養としての音楽を学ぶ専攻コースです。例えば、中学校の部活動や高校受験などでやむなくピアノのレッスンを中断した方や、これから本格的にピアノを学び直したいと考えている方に最適です。実技試験では既習の楽曲や、自分の音楽性をアピールできる曲（難易度は問いません）を選ぶと良いでしょう。

ピアノ応用

主科実技課題曲	(1) ピアノ 自由曲 任意の1曲 (2) 電子オルガン 自由曲 任意の1曲 (3) 即興演奏（ピアノまたは電子オルガン）
---------	---

ピアノ応用専攻コースでは、ピアノと電子オルガンの両方を主科として学び、将来、音楽教室の講師を目指す方に適しています。実技試験では、ピアノ及び電子オルガンで、それぞれ任意の1曲（ジャンル、既成曲、自編曲の別、難易度は問いません）を演奏していただくほか、ピアノまたは電子オルガンを用いての即興演奏（課題は当日提示、予見時間あり）をしてください。

声 楽

主科実技課題曲	(1) コンコーネ50番のなかから任意の1曲(母音「ア」で歌うこと。) (2) 任意の歌曲またはアリア1曲(伴奏を必要とする場合は、伴奏用楽譜を提出のこと。)
---------	--

声乐専攻コースでは、伸びのある艶やかな歌声を目指し、ベルカント発声法を基礎として勉強します。そのうえで表現力や舞台マナー等を身につけ、舞台上で演奏することを目標とし、レッスンをしています。入試の実技試験課題となるコンコーネ50番では、音程・リズムに留意し母音「ア」で演奏してください。歌曲やアリアについては、難易度は問いませんので、発声や音域など無理のないものを選曲しましょう。

声乐は身体が楽器です。普段から睡眠や栄養、心の豊かさなどに配慮し、心身ともに健康的な生活を送ることを心掛けましょう。

弦楽器

主科実技課題曲	(1) 練習曲 任意の1曲 (伴奏を必要とする場合は、伴奏用楽譜を提出のこと。) (2) 自由曲 任意の1曲
---------	---

受験するにあたっては、まず、力みのない自然なボーイング(運弓法)で楽器を豊かに響かせてください。正しいピッチをとるために、左手のタッチ(運指)は正確に押さえましょう。曲の表現力をつけるために、習得している方はビブラートをかけて、曲に表情をつけてください。

練習曲については、カイザーやクロイツェル、ローデ、ドント等の中から、自分のレベルにあった曲を選んでください。自由曲については、日頃練習している曲を演奏してください。

管楽器

主科実技課題曲	自由曲 任意の1曲(伴奏を必要とする場合は、伴奏用楽譜を提出のこと。)
---------	-------------------------------------

本学で学べる管楽器専攻コースには様々な種類があり(Fl,Ob,Cl,Fg,Sax,Tp,Hr,Tbn,Eup,Tba)、奏法も各楽器で異なりますが、技術的要素として共通なことは、発音技術、指回り、タンギング・アーティキュレーションに大別されます。その中でも発音技術は最も中心となるので、日々の基本練習をしっかりと行ってください。

受験にあたっては、以上の各要素が十分に発揮できるような曲を選んで試験に臨んでください。難易度に制限はありません。

打楽器

主科実技課題曲	自由曲 任意の1曲(伴奏を必要とする場合は、伴奏用楽譜を提出のこと。)
---------	-------------------------------------

打楽器は、叩くタッチのタイミング、スピード、力の加減などで音が変わります。ただ打つのではなく、自分がどのような音を出したいかを意識することが大切です。そのためには、自分なりに曲のイメージを把握し、それを膨らませて演奏することが必要になります。単に技術の習得にとらわれるのではなく、自分の感性を磨くことを意識しながら練習に励み、試験に臨んでください。

電子オルガン

主科実技課題曲	(1) 自由曲 任意の1曲 (2) 即興演奏 16～24小節程度のコードネーム付きメロディーを2～3コーラスの範囲で演奏する。
---------	--

自由曲 自分の能力が十分に発揮できる曲を演奏してください。ジャンル・既成曲・自編曲の別は問いません。
 即興演奏 日頃の練習で基礎的な内容をよく身に付けておいてください。まず、拍子感、フレーズ感を持ってメロディーとコードを正しく演奏しましょう。その上で自由に簡単な即興演奏をしてください。予見時間を設けます。
 使用機種 ELS-02(C)

音楽療法士

面接（個人面接、口頭試問含む） ※ 面接のなかで現在練習している楽曲を聴かせていただきます。 ※「一般・特待生選抜」で特待生受験を希望する場合は、*実技試験（(1)“ピアノでの弾き歌い”および(2)“選択楽器または声楽による演奏”）および楽典・ソルフェージュの試験も行います。
--

面接

音楽療法士専攻コースにおいては、音楽療法士として身に付けなければならない基本となる理論と実践に重点を置いています。音楽療法は、音楽の演奏技術を高めることとは異なり、音楽療法の対象者のために、目的を持って音楽を選択、活用していく技法です。相手に合わせてやりとりしていくためには、どんなことが大切でしょうか。参考に「音楽療法の基礎」（村井靖児著、音楽之友社）を読んで、面接に臨んでください。

面接のポイントは下記のとおりです。

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| (1) 志望の動機 | (5) ボランティア等履歴 |
| (2) 音楽療法のイメージ | (6) 障害のある方や高齢者との接点 |
| (3) 音楽履歴（演奏、ソルフェージュ、基礎理論） | (7) 自分と音楽との関係性について |
| (4) 自分の性格（長所や協調性など） | (8) 卒業後の就職、進路希望 |

*実技試験課題（特待生受験希望）

(1) ピアノによる弾き歌い

以下の曲の中から1曲を選択する（楽譜は「音楽療法の必須100曲集（子ども編）」「音楽療法の必須100曲集（高齢者編）」菅田文子 あおぞら音楽社を使用すること。）

- | | |
|----------|--------------|
| ・おおきな古時計 | ・ビリーブ（子ども編） |
| ・早春賦 | ・リンゴの唄（高齢者編） |

伴奏と歌の音量バランスに留意し、歌いやすいテンポで、曲のもつニュアンスに合った演奏を心がけてください。

(2) 選択楽器または声楽による演奏

ピアノ、声楽、弦楽器、管楽器、打楽器の中から一つを選択して演奏する。

- ・ピアノ：ソナチネ程度以上の任意の1曲
- ・声楽：任意の歌曲またはアリア1曲（伴奏を必要とする場合は、伴奏用楽譜を提出のこと）
- ・弦、管、打楽器：自由曲 任意の1曲（伴奏を必要とする場合は、伴奏用楽譜を提出のこと）

音楽療法では、曲の難易度よりも、声質、音質の良い丁寧な演奏が求められます。その点に留意して選曲、練習を行い、試験に臨んでください。また選択した楽器の専攻コースの解説も参考にしてください。

邦楽

主科実技課題曲	自由曲 任意の1曲 ※「一般・特待生選抜」で特待生受験を希望する場合は、副科ピアノ、楽典、ソルフェージュの試験も行います。
---------	--

邦楽専攻コース（箏・三絃・尺八）では、日本の伝統的な音楽の演奏技術と和の心を学びます。

古典曲から新日本音楽、現代邦楽まで幅広いジャンルの曲を習得できます。

実技試験では、曲の難易度は問いません。基礎的な練習を進めておきましょう。

吹奏楽・アンサンブル

主科実技課題曲	自由曲 任意の1曲（管楽器または打楽器） （伴奏を必要とする場合は伴奏用楽譜を提出のこと。） ※「一般・特待生選抜」で特待生受験を希望する場合は、副科ピアノ、楽典、ソルフェージュの試験も行います。
---------	--

吹奏楽・アンサンブル専攻コースでは、学校の部活動や社会人バンド等において、運営や指導のリーダーシップを発揮できるよう、音楽の実技技術だけでなく、伝える技術を学びます。

実技試験では、基礎的な技術はもちろん、表現豊かな演奏ができるよう練習に励み、試験に臨んでください。受験曲の難易度は問いません。

副科ピアノ（ピアノ演奏・ピアノ・ピアノ教養・ピアノ応用専攻コース以外）

課題曲	ソナチネ程度以上の任意の1曲
-----	----------------

ピアノ系の専攻コース以外の方にも、ピアノの基礎力は不可欠です。小品でも結構ですから、各自の希望する専攻コースで修得したことをピアノ曲に取り込んでください。声楽、管楽器のプレス法や弦楽器の運弓法等は、ピアノを弾く時にも是非考えてほしい点です。なお、試験では楽譜を見ても結構です。

(2) 個人面接 (学校推薦型選抜では、口頭試問含む)

「活動報告・学修計画書」に基づき、自分の長所、特技、今まで学習してきたこと、将来のこと等をお話してください。また、簡単な音楽の基礎知識等を質問することもあります。

(3) 小論文 (「総合型選抜」のみ)

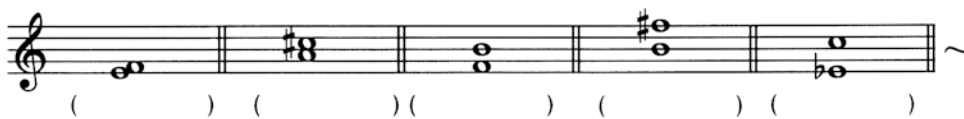
自らの考えを事実や根拠に基づいて記述し、出願書類等と併せて提出してください。
※テーマ等は、入試相談後にお知らせいたします。

(4) 楽典 (「一般・特待生選抜」のみ)

「一般・特待生選抜」の楽典の課題は、筆記試験として、音程、音階、和音、調判定等について出題します。例題のような基礎的な問題ですので、市販の問題集等で学習しておいてください。解答時間は30分です。

—例題—

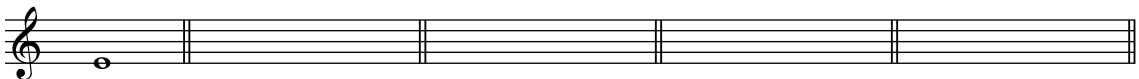
1) 次の2音間の音程を答えなさい。



2) 次の音を主音とする音階を、調号を用いずに臨時記号で書きなさい。



3) 次の音を根音とする三和音を、長三和音、短三和音、増三和音、減三和音の順に、与えられた譜表上に書きなさい。



4) 次の旋律は何調ですか。()内に答えなさい。



(5) ソルフェージュ (「一般・特待生選抜」のみ)

「一般・特待生選抜」のソルフェージュについては、#b1つまでの新曲の視唱課題を1曲出題します (拍子は4/4、3/4、6/8)。歌う際には、予見時間 (約1分間)、主和音と開始音を与えます。レベルは次の例題程度ですので、参考にしてください。なお、視唱ですので、声楽のような発声は問いません。

—例題—



受 験 番 号	※
---------	---

活 動 報 告 ・ 学 修 計 画 書

志 願 者 氏 名	フリガナ	男 ・ 女	平成 年 月 日生
高 等 学 校 名	高 等 学 校		年 月 卒業見込み 卒 業

高 校 で の 活 動 内 容

(今年度活動予定、受験予定していたものも含めて記入してください。)

1. 部活動	部活動名：
2. 生徒会・クラス活動等	委員名：
3. ボランティア活動	活動名：
4. 資格・検定	資格・検定名、等級：
5. 大会・コンクール等	大会・コンクール名：
6. 高校時代に特に頑張ったことや、印象に残ったことを記入してください。	

本 学 で の 学 修 計 画

本学でどのように学び、卒業後それをどのように活かしていきたいと考えているか記入してください。

※ この用紙は本人が記入してください。

学校推薦型・特待生選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)

受験番号	※
------	---

推薦書

宇都宮短期大学

学長 須賀 英之 様

下記の者は、宇都宮短期大学音楽科への入学に適格者と認め、推薦いたします。

年 月 日

高等学校

校 長

印

志 願 者 氏 名	フリガナ	男 ・ 女	平成 年 月 日生
卒業または卒業見込	令和 年 月 日 卒業 ・ 卒業見込 (いずれかに○)		
選 抜 方 法	学校推薦型・特待生選抜 Ⅰ期 ・ Ⅱ期 (いずれかに○)		
項 目	所 見 (評 価)		
「 知 識 ・ 技 能 」	非常に優れている 優れている 普通 (いずれかに○)		
(特記事項がある場合には、ご記入ください。)			
「思考力・判断力・表現力」	非常に優れている 優れている 普通 (いずれかに○)		
(特記事項がある場合には、ご記入ください。)			
「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」	非常に優れている 優れている 普通 (いずれかに○)		
(特記事項がある場合には、ご記入ください。)			
備考(入学後の指導において特に配慮を要する事項がある場合には、ご記入ください。)			

※ 印には記入しないでください。

屈曲變受

※面接のみの入試の場合は記入・提出不要です。ただし、「一般・特待生選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）」で特待生受験希望者は下欄へご記入ください。

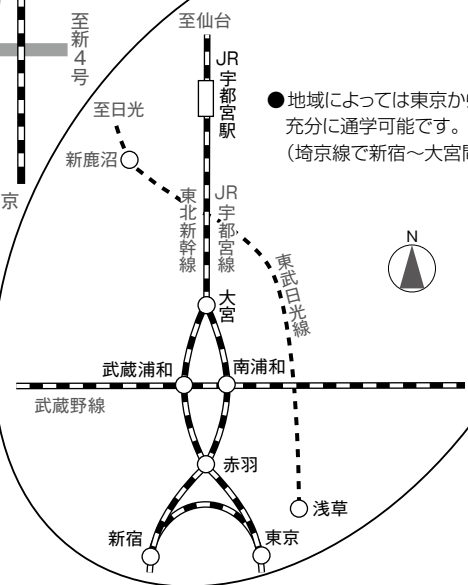
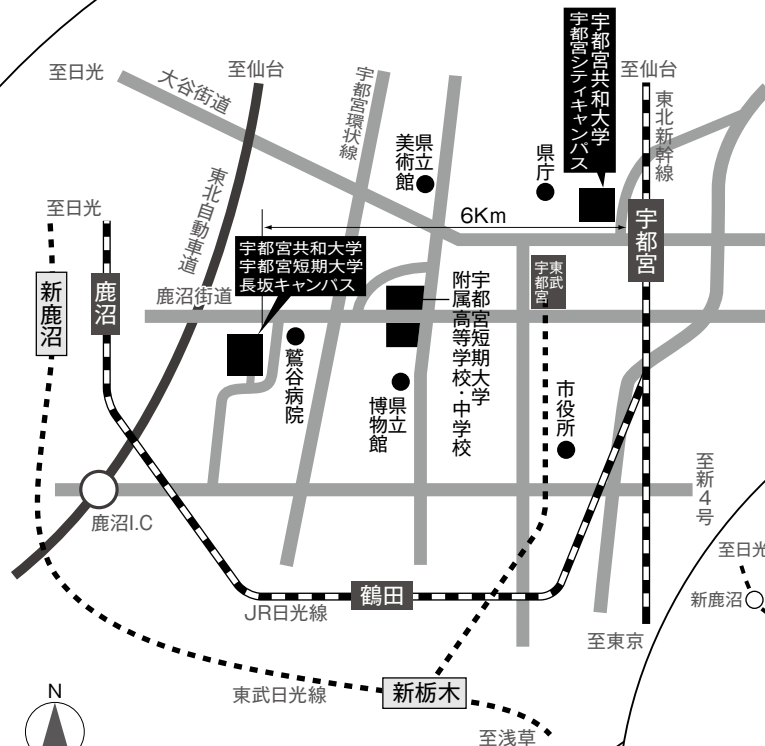
第1志望	()		第2志望	()		第3志望	()	
受験番号	※		ふりがな		氏名			
志望	種目	作曲者名(電子オルガンについては編曲者名も)および曲名(作曲番号も記入のこと)						
ピアノ演奏 ピアノ	ピアノ	(1)練習曲						
		(2)自由曲						
ピアノ教養	ピアノ	自由曲						
ピアノ応用	ピアノ	(1)自由曲						
		(2)自由曲						
声楽	声楽	(1)コンコーネ50番(高声・中声・低声)						
		(2)歌曲						
弦・管・打 (楽器名)	器楽	自由曲						
		練習曲(弦楽器のみ)						
電子オルガン	副科ピアノ	自由曲						
		自由曲						
邦楽 (楽器名)	器楽	自由曲						
		自由曲						
吹奏楽アンサンブル (楽器名)	器楽	自由曲						
		自由曲						
※「一般・特待生選抜」(Ⅰ期・Ⅱ期)で特待生受験希望者		副科ピアノ	自由曲					
※「一般・特待生選抜」(Ⅰ期・Ⅱ期)で特待生受験希望者		副科ピアノ	自由曲					
伴奏希望		有・無						

〈「一般・特待生選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）」で特待生受験希望者〉

音楽療法士	(1) ピアノによる弾き歌い	曲名(指定された曲より選択)	
	(2) 選択楽器等名()	曲名	伴奏希望 有・無

(注)伴奏を必要とする方は、伴奏希望欄にその旨を記入(有を○で囲む)し、伴奏用楽譜をWeb志願票等と一緒に提出してください。

宇都宮短期大学 案内図



宇都宮短期大学 試験会場



交通

- ▽東北新幹線で東京から50分（大宮から23分）
- ▽JR宇都宮駅下車
宇都宮駅西口から関東バス長坂経由新鹿沼行き乗車20分
「共和大・宇都宮短期大学」構内または
「共和大・宇短大入口」下車
- ▽東武鉄道では、東武宇都宮駅または新鹿沼駅下車、
関東バスで15分

宇都宮共和大学 宇都宮シティキャンパス 試験会場



交通

- ▽JR宇都宮駅から徒歩6分
- ▽東武宇都宮駅からは徒歩12分
- ▽バスで「大工町」下車すぐ

宇都宮短期大学

音楽科 人間福祉学科 食物栄養学科

〒321-0346 宇都宮市下荒針町長坂3829
TEL (028) 648-2331(代)
0120-73-8686
FAX (028) 648-9870
URL <http://www.ujc.ac.jp>